

『時事直言』 No.860 2013年10月2日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



これで「市場とは何か」がお判りでしょう。

時事評論家 増田俊男

私は10月1日の金（ゴールド）についての説明会のためイギリスから急きょ帰国し欧州へトンボ返りの予定だが、「アメリカ政府機能がストップし、また10月17日までに国債上限切り上げが米下院で決まらなると米国債がデフォルト（支払い不能＝不渡り）になり、国際通貨であるドルの信認が地に落ちることになるが、ドル価もNYダウ（米株価）もむしろ上がるだろう」と述べ、「金は上がるどころか下がる」と（誰も言えないであろう）本当の話をした。

「ここ一番！」（10月1日号）では Sell October and buy November（10月で売って11月で買う）とアドバイスしている。

金は中国、インド、ロシア、タイ、その他日本の年金資金を含むほとんどの国の中央銀行が買い急いでいて年間生産量を上回る事態になっているのだから金価格は高騰するのが常識だが急落している。

今回の米政府機能不全に対する市場の反応はNYダウ62ドル高、ナスダックに至っては48ドル（1.3%）高である。「常識で行動する99%の投資家の損を1%の誰かが利益に変えた」ことが証明されたことになる。

ドル信認をヘッジするはずの金（ゴールド）は米政府の機能停止が確定した瞬間に1,330ドルから1,289ドルに急落したのは何故か。

常識ある投資家は1,330ドルから1,370ドルに上がると信じて買ったはずだから大損をしただろう。「99%の損を1%が手にする市場のカラクリ」を知らねばならない！

本誌読者や「ここ一番!」、増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」、「小冊子」、「増田俊男の特別レポート」などで出来る限り「マーケットの見えざる真実」を述べ続けるつもりである。

本日の増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」にご注目下さい。

増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所（Tel：03 3955-6686、HP：www.chokugen.com）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前に株式会社増田俊男事務所（Tel 03-3955-6686）までお知らせ下さい。